7 換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
3カ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切ってお買い求めの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。(有料)

診　断	点　検　と　処　置	点検実施者
羽根が回転しない。	電源が入になっていますか。(入にします。) 運転スイッチが停止になっていませんか。(運転にします。) センサーの向きが合っていますか。(合わせます。)	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体にグリルが確実に取付けられていますか。(取付け直します。)	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
回転が遅い。 または不規則。	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま

8 アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用**性能部品**の最低保有期間は、製造打切後**6**年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

形　名		家電品 要情点検 明るいくらし
お買い上げ年月日	年　月　日	
お買い上げ店名 (住　所) (電話番号)	(　　)	

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

9004A㊥R
588H60264

MITSUBISHI

三菱ダクト用換気扇〈トイレ用〉人感センサー付

形　名

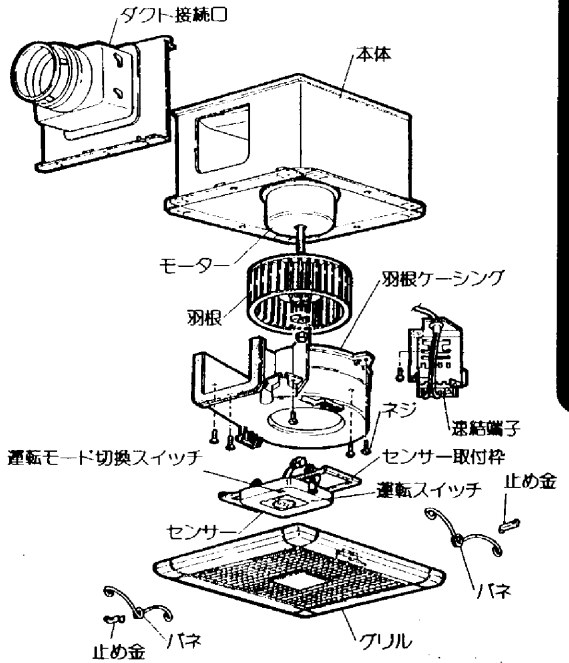
VD-10ZA2
VD-20ZA2

取扱説明書

お客さま用

このたびは三菱ダクト用換気扇をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役に立ちます。

1 各部の名称



＊図はVD-10ZA2を示します。

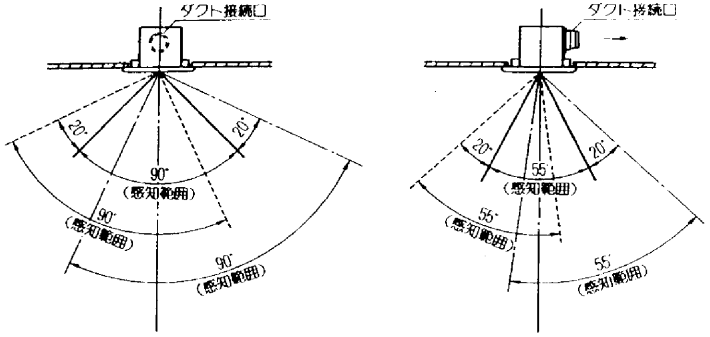
もくじ

ページ
各部の名称……1
機能と特長……2
必ずお守りください……3
使用方法……4
お手入れのしかた……5
仕　様……5
換気扇の診断のお願い…6
アフターサービス……6

2 機能と特長

この換気扇はトイレ内の人の動きをセンサーが感知して自動的に運転・停止を行います。したがって換気扇は人の動きをさえぎるようなものがなく、センサーの感知範囲内に人がくる位置に取付けてください。

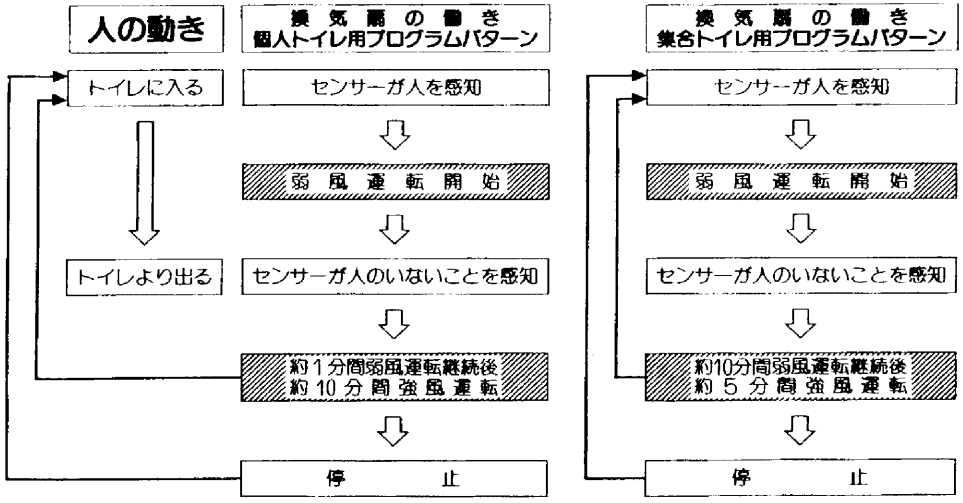
感知範囲



感知距離 2.5m

※感知範囲は全周方向に20°ずつ移動できます。

運転モード



ご注意

■人の動き以外でも次のようなことで換気扇が運転されることがありますが故障ではありません。

- 赤外線ストーブがつけたままになっている。
- 光や温度の急激な変化
- 強力な電気雑音
- 大きな振動
- 動物の動き

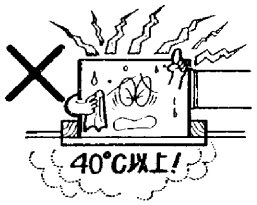
3 必ずお守りください

取付場所

■次のような場所に取付けられていないか確認してください。

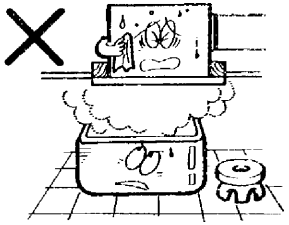
■高温や直接炎が当たる場所

- 換気扇付近の温度が40℃以上になるところは避けてください。高温で使用されますと製品の変形やモーター故障の原因になります。



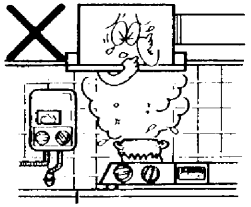
■湿気の多い場所

- 浴室などには取付けないでください。感電や故障の原因になります。



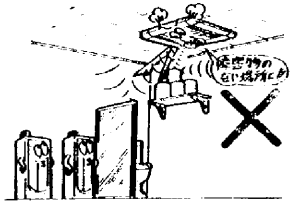
■台所など油煙の多い場所

- グリル、羽根などの破損の原因になります。



■棚・間仕切りなど障害物のあるところ

- 換気扇の自動運転ができません。

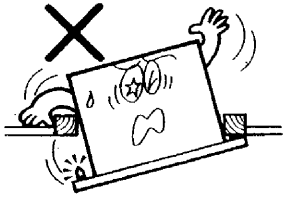


■密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき、新鮮な空気の入るところが必要です。
換気扇の反対側に空気取入口があるか確認してください。

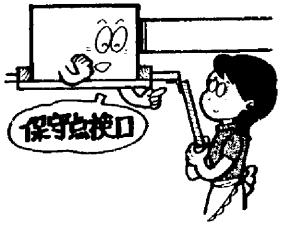
取　付

■換気扇が確実に取付けられているか確認してください。

- 取付けが不十分ですと振動したり異常音を発生します。

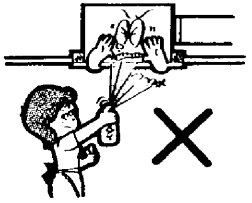


■換気扇を取付けた天井にはダクト接続部が点検できる保守点検口があるか確認してください。



使　用

- スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）をかけないでください。グリル・羽根などが破損、変質する原因になります。



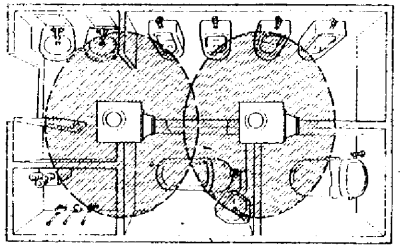
取付場所・取付けに関して不具合があった場合は専門の工事店へご相談ください。

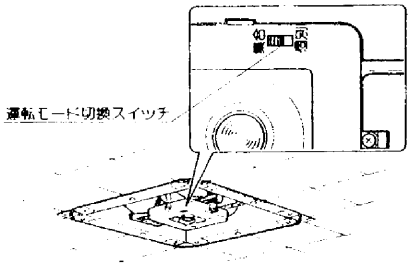
4 使用方法

この換気扇は運転スイッチを「運転」にすれば自動的に運転・停止をしますので、お客さまが操作する必要がありません。なお、壁埋込スイッチがある場合は常に「入」状態にしておいてください。
運転モードには個人トイレ用プログラムパターンと集合トイレ用プログラムパターンがありますので運転モード切換スイッチがご使用のパターンになっているか確認してください。

集合トイレ用プログラムパターン ……運転モード切換スイッチは集合

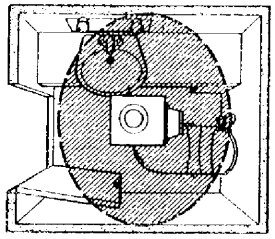
- 人が通り抜ける位置に感知範囲がくるように取付けられているか確認してください。
- 複数台運転の場合は運転モード切換スイッチを集合にしてあるか確認してください。

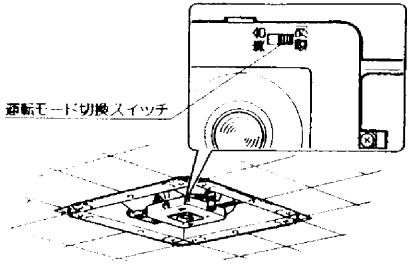




個人トイレ用プログラムパターン ……運転モード切換スイッチは個別

- 人の動きを感知できるところに取付けてあるか確認してください。





ランプについて

電源ランプ(緑)……電源が供給されているとき点灯します。

センサー検知確認ランプ(赤)……センサーが人の動きを感知したとき点滅します。

ご注意

※グリルを取外して運転モード切換スイッチを確認後必ずグリルを元通り取付けてください。
※入室中でも人の動きが少ない場合は強風運転をすることがありますが、この場合はセンサーが感知できるよう手などを動かしてください。
※長期間ご使用にならない場合などは運転スイッチを「停止」にし、壁埋込スイッチを「切」にしてください。
この換気扇は自動運転タイプですので壁埋込スイッチが「入」のままですと約0.6Wの電力を消費します。

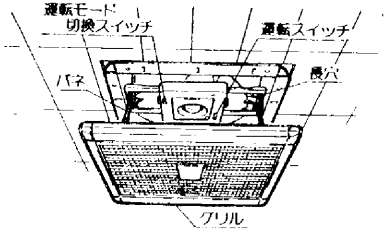
5 お手入れのしかた

グリルの吸込口にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約3カ月に1度を目安として清掃してください。

グリルのお手入れ

必ず電源を切ってから行ってください。電源が切れないときは運転スイッチを「停止」にして行ってください。

(1) グリルを取外します。
グリルを両手で少し下げバネを持って本体内部の長穴から外してください。

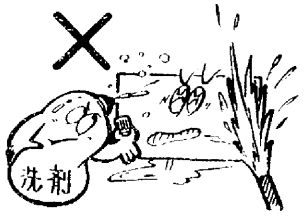


(2) グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

センサー部はお手入れの必要がありませんのでさわらないでください。誤動作・故障の原因になります。

(3) 取付けは取外しと逆の順序で行い、次の確認も行ってください。なお異常を感じた場合は運転を停止しお買い求めの販売店または工事店にご相談ください。

⑴本体にグリルが確実に取付けられていますか。
⑵センサー感知に異常はありませんか。
⑶異常な振動・騒音はありませんか。
⑷グリル取付後、運転スイッチが「運転」になっていますか。



ご注意

- センサー周辺・モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
- 送風機部分の汚れが著しくなり、異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。
- お手入れには中性洗剤を使用してください。
シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。

※市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。
(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。)

- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

6 仕 様

機種名	電圧(V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(㎥/時)		騒音(ホン)		重量(kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VD-10ZA2	100	強	14.5	16.5	120	114	37	36	2.7
		弱	12	13	90	84	30.5	29	
VD-20ZA2	100	強	45	50.5	420	402	42	41	6.4
		弱	23	24	276	258	33.5	32.5	